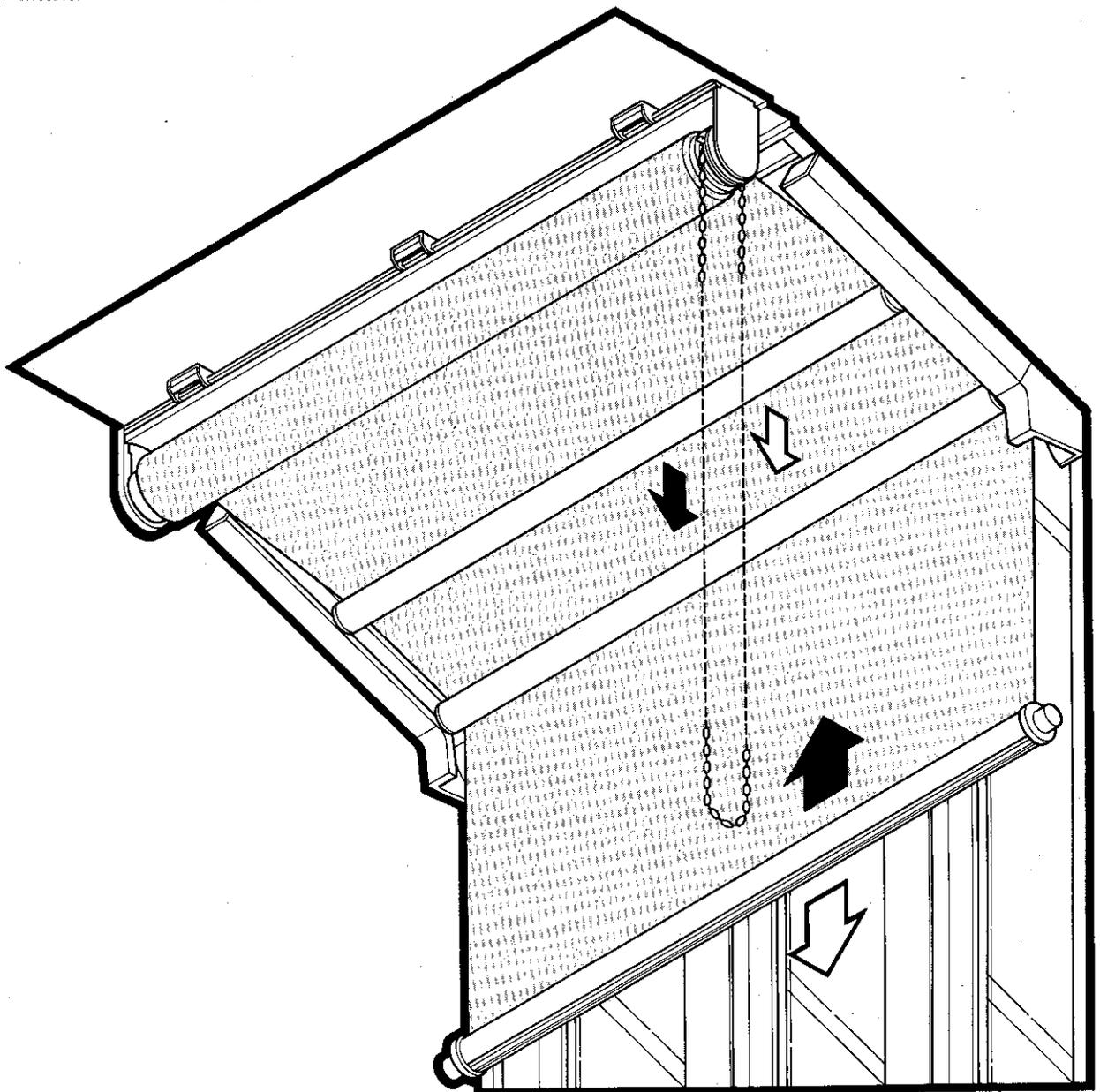




スカイサイド窓用 ロールスクリーン

取付け説明書



目次

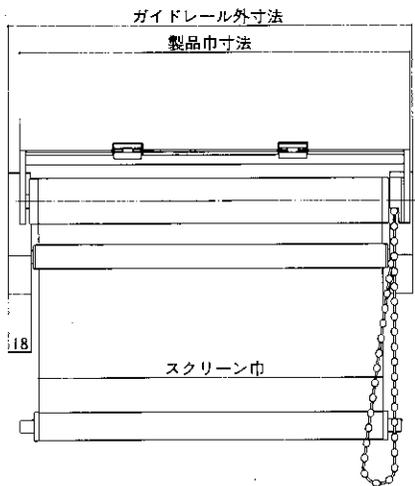
■施工前の確認	2・3
■各部名称図	4
1. ブラケット・ガイドレールの取付け	5
2. 中間バーの作動確認	6
3. ロールスクリーン本体の取付け	6
4. 中間バー・エンドキャップの取付け	7
5. 操作の仕方	8
6. スクリーン停止位置の調整	8
7. 巻乱れの調整	9
8. スプリングの調整	9
■使用上のご注意	10

■施工前の確認①

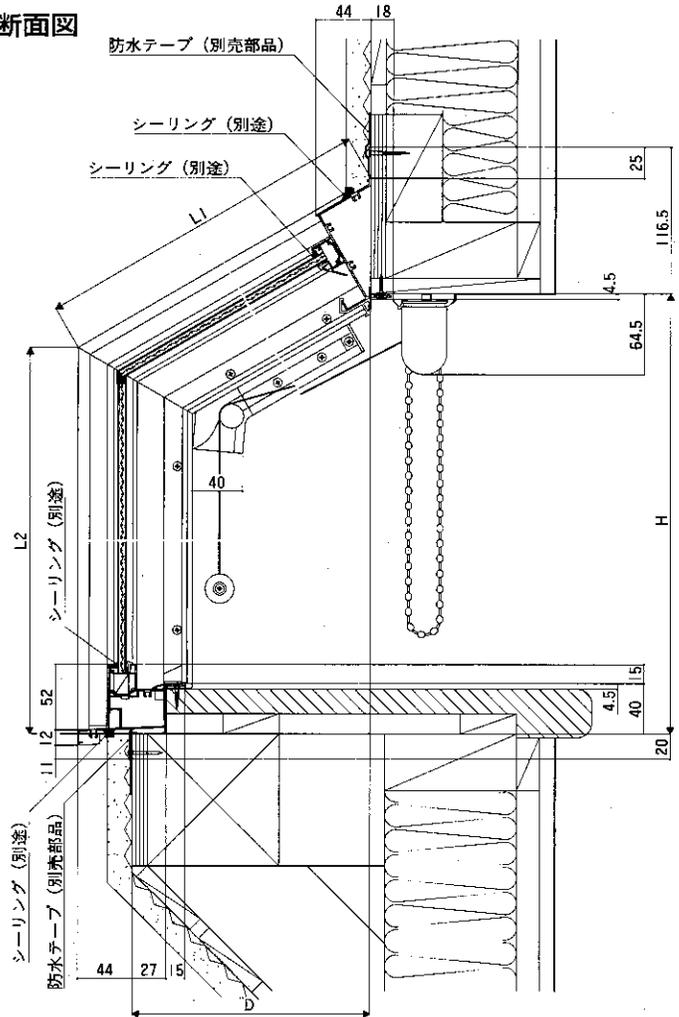
- ① ロールスクリーン取付け部周辺の
下地状態が図の標準納まり通り
になっているか確認してください。
納まりが標準通りでないと、取
付け・昇降操作等が正常に行え
ないおそれがあります。
- ② 下記の場所への取付けは、絶対
にしないでください。

 - 屋外・浴室等の多湿な場所。
 - 雰囲気温度(取付け場所の温度)が
80℃以上になる場所。
 - 火気に近い場所。

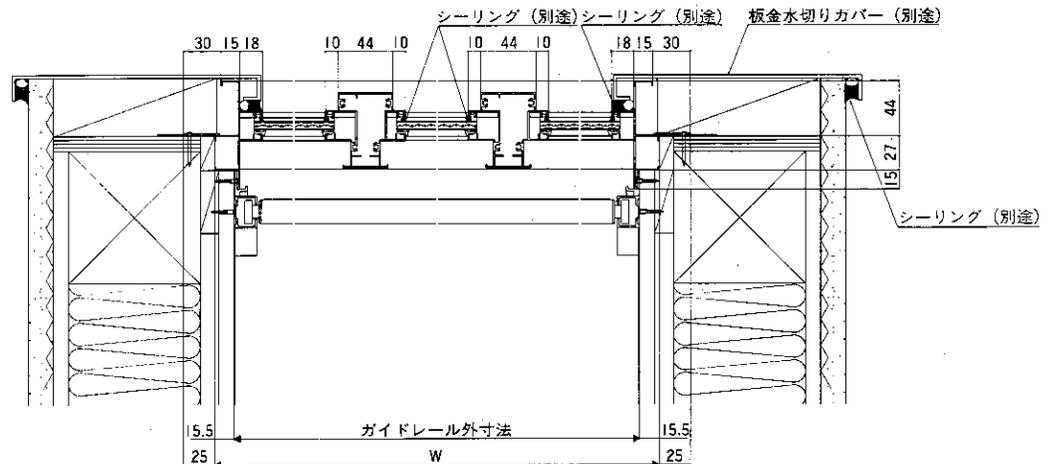
■正面図



■縦断面図



■横断面図



■施工前の確認②

- ① ロールスクリーンがスムーズに昇降するか確認するため、施工する前に開口部(ガイドレールの取付け面(P2・3)を参照)のW寸法を3ヵ所(上・中・下部)を測定してください。

■開口部の許容範囲寸法 (mm)

サッシ呼称 開口	3.0	4.5	6.0
最大	757	1212	1664
最小	751	1206	1658

(W特注寸法の場合)

- 最大→サッシW - 28 mm または
ブラインドW + 15 mm
最小→サッシW - 34 mm または
ブラインドW + 9 mm

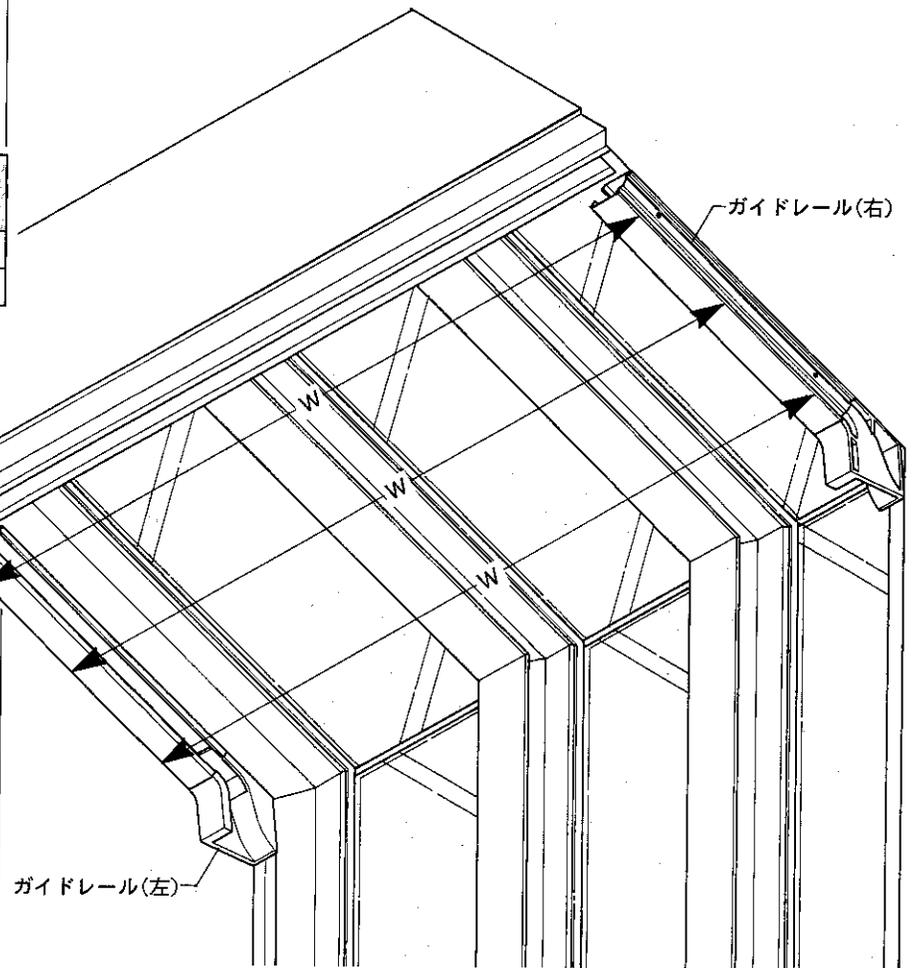
- ② 採寸した3ヵ所の寸法が全て上記の許容寸法内になっているか確認してください。

(開口部寸法が最大寸法より広い場合)

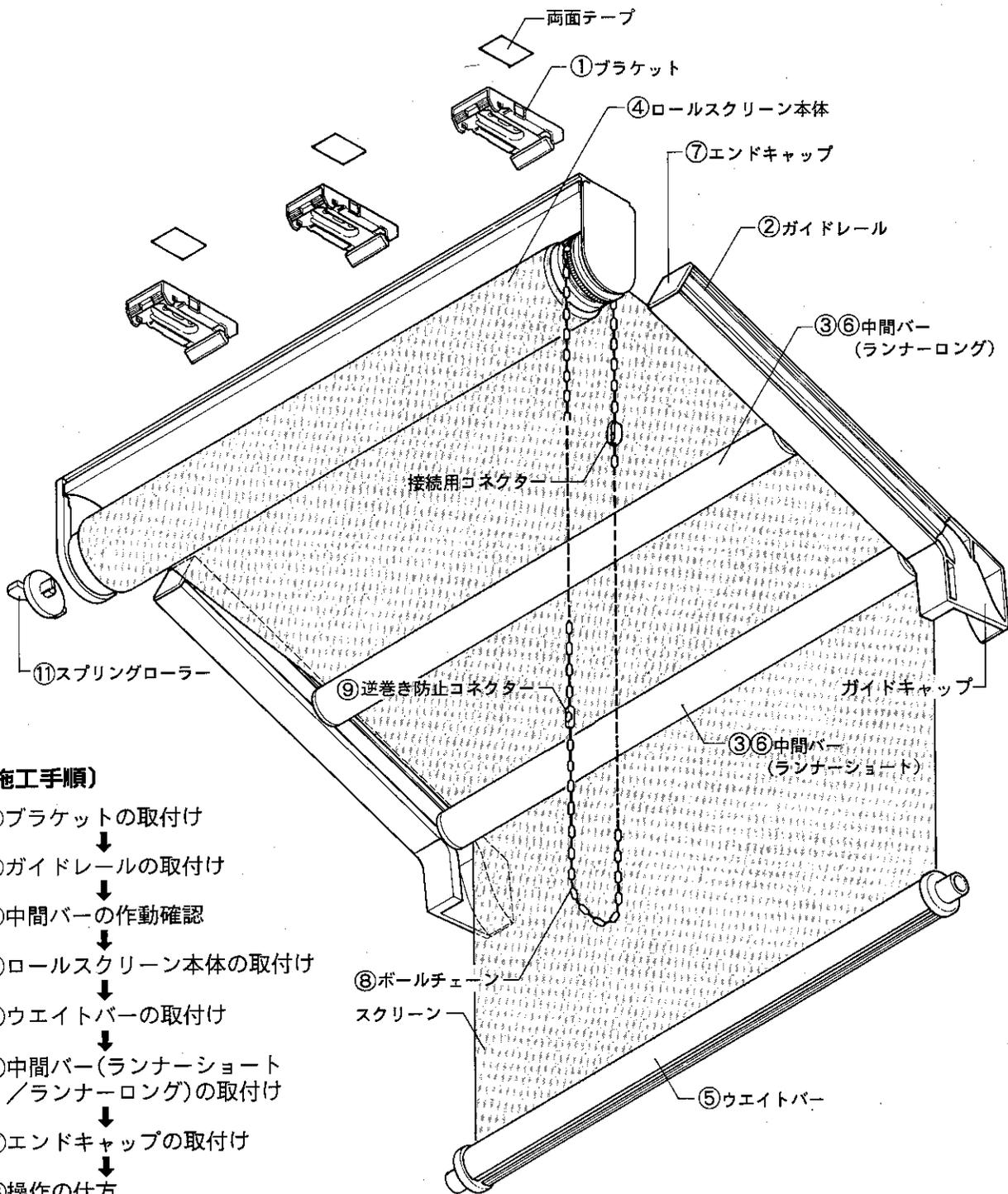
P6の(図-5)を参考に上記許容範囲寸法になるようにガイドレールと側壁の間にカイ物を入れて調整してください。

(開口部寸法が最小寸法より狭い場合)

側壁を加工して上記許容寸法になるように開口部を広げてください。



■各部名称図



(施工手順)

- ① ブラケットの取付け
- ↓
- ② ガイドレールの取付け
- ↓
- ③ 中間バーの作動確認
- ↓
- ④ ロールスクリーン本体の取付け
- ↓
- ⑤ ウェイトバーの取付け
- ↓
- ⑥ 中間バー(ランナーショート / ランナーロング)の取付け
- ↓
- ⑦ エンドキャップの取付け
- ↓
- ⑧ 操作の仕方
〔各種調整方法〕
- ⑨ スクリーン停止位置の調整
- ⑩ 巻き乱れの防止
- ⑪ スプリングの調整

■使用上のご注意

※サッシ出幅D = 500 mm 未満の場合は中間バー(ランナーロング)は付きません。

※製品W = 1200 mm 以下はブラケットが2個になります。

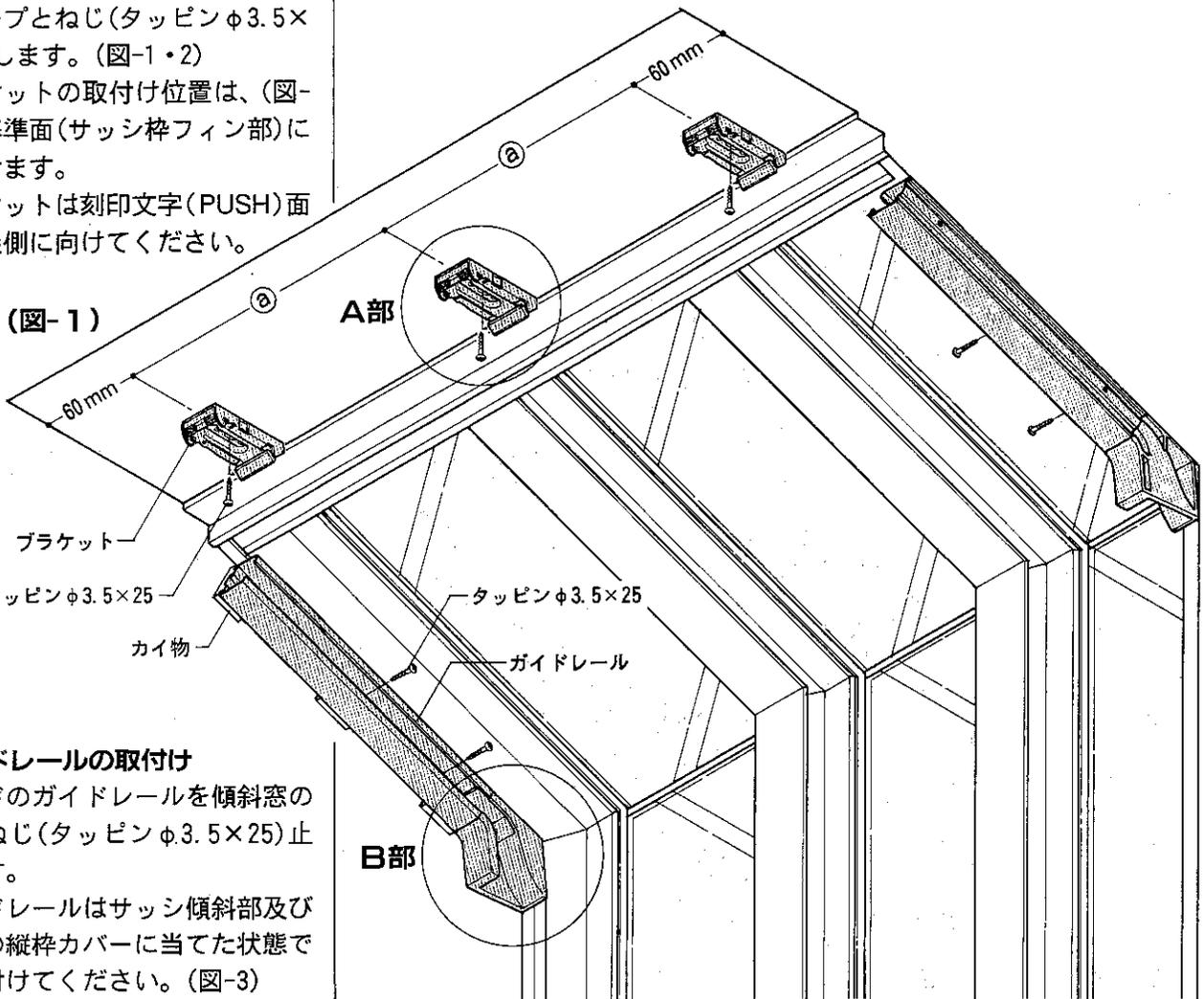
1. ブラケット・ガイドレールの取付け

① ブラケットの取付け

ブラケットを傾斜窓上部のまぐさに両面テープとねじ(タッピンφ3.5×25)止めします。(図-1・2)

☞ブラケットの取付け位置は、(図-2)の基準面(サッシ枠フィン部)に合わせます。

☞ブラケットは刻印文字(PUSH)面を部屋側に向けてください。

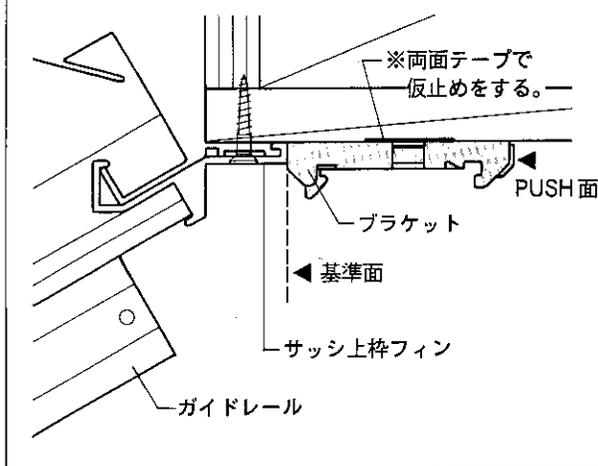


② ガイドレールの取付け

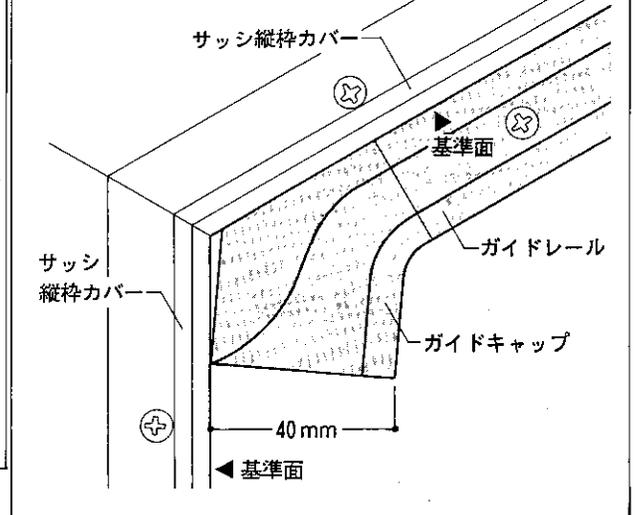
両サイドのガイドレールを傾斜窓の側壁にねじ(タッピンφ3.5×25)止めします。

☞ガイドレールはサッシ傾斜部及び縦部の縦枠カバーに当てた状態で取り付けてください。(図-3)

(A部詳細図)(図-2)

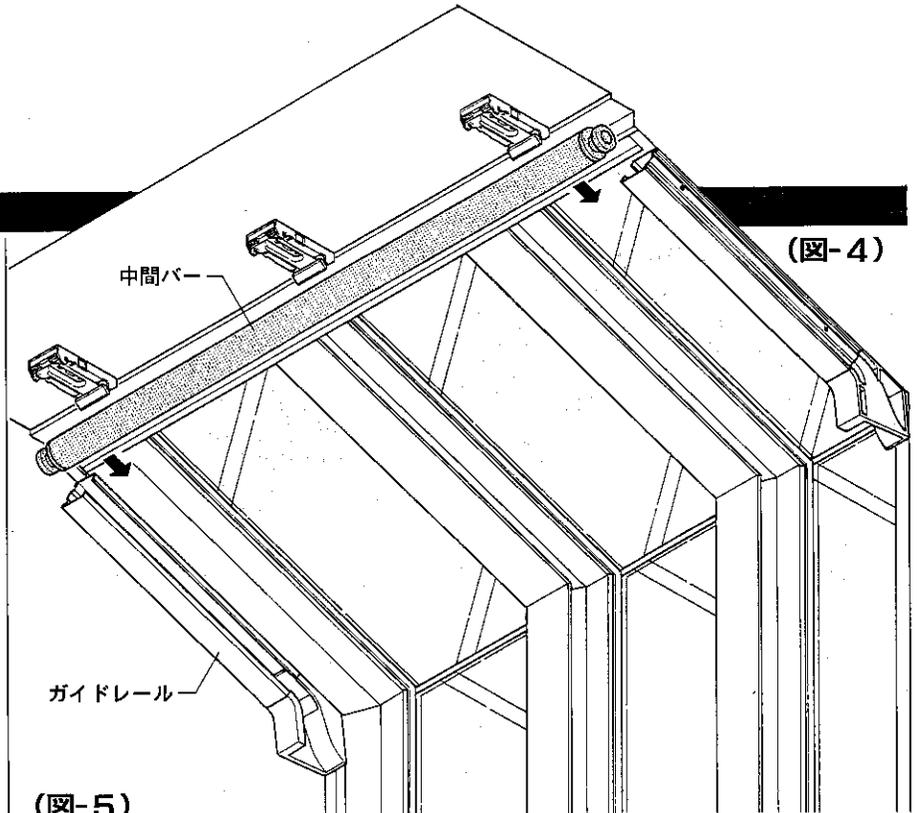


(B部詳細図)(図-3)



2. 中間バーの作動確認

- 1) ガイドレールを取り付けた後、中間バーをガイドレール上部から入れ、中間バーがスムーズに作動するかを確認します。(図-4)
- ☐ 作動がスムーズでない場合は、ボールチェーンがつかない方のガイドレールと側壁の間にカイ物を入れて調整してください。(図-5)
- 2) 確認後、中間バーをガイドレールより取り外します。

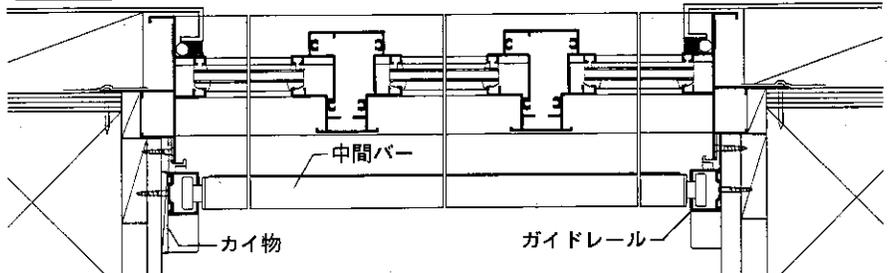


(図-4)

(図-5)

反操作側

操作側(ボールチェーン側)



3. ロールスクリーン本体の取付け

(取付け手順)

- ① スクリーンを少しおろして取り付けます。
- ② セットフレームの手前側をブラケットに差し込み、さらに窓側(奥側)をはめ込みます。(図-6)

【右操作の場合】

ロールスクリーン本体を室内から見て、操作部を右側にしてブラケットに取り付けます。

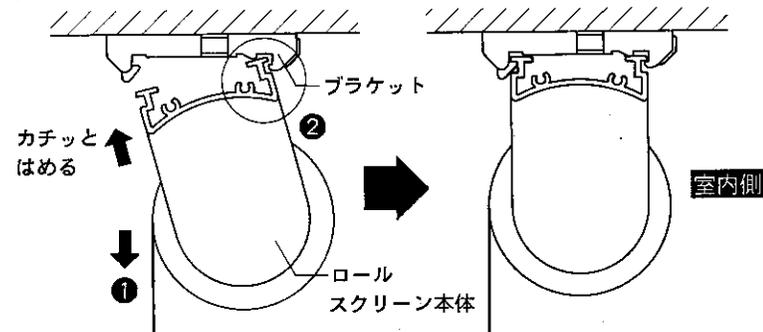
- ☐ ロールスクリーン本体の操作側を側壁に突き当てて取り付けてください。(図-7)

【左操作の場合】(特注品)

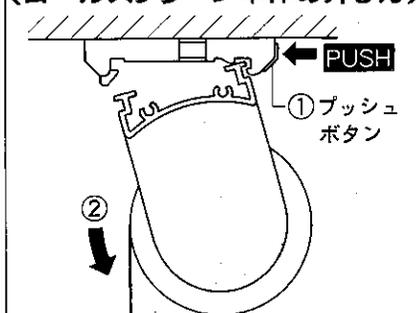
ロールスクリーン本体を室内から見て、操作部を左側にしてブラケットに取り付けます。

- ☐ ロールスクリーン本体の操作側を側壁に突き当てて取り付けてください。

(ロールスクリーン本体の取付け)(図-6)



(ロールスクリーン本体の外し方)



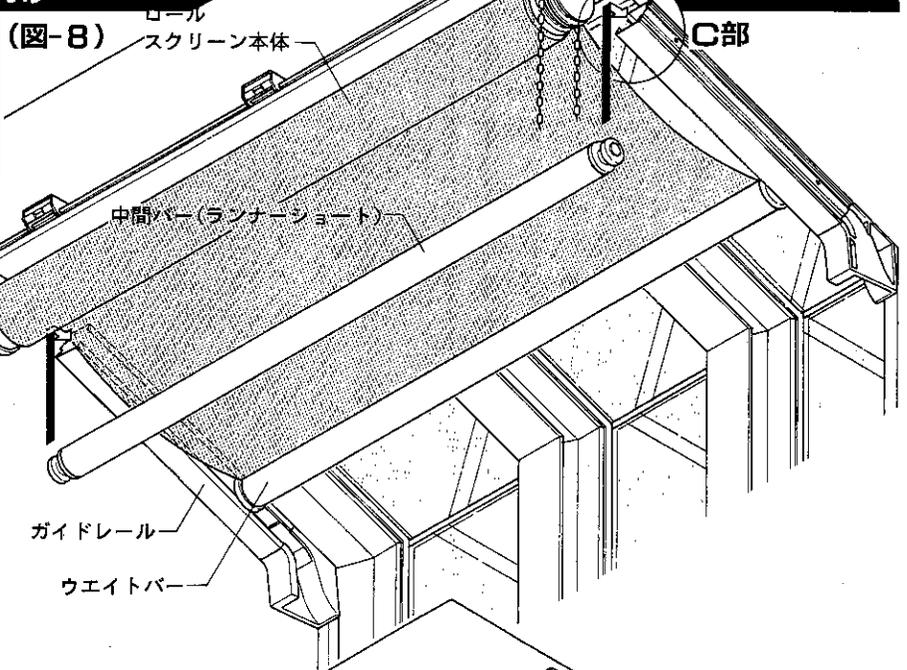
- ① プッシュボタンを押します。
- ② セットフレームを傾けて外します。

4. 中間バー・エンドキャップの取付け

① ウェイトバーの取付け

スクリーンを200 mm程度下ろし、ウェイトバー両端の軸部をガイドレール上部より差し込みます。(図-8)

(図-8)



【サッシ出幅D=500mm未満の場合】(図-8)

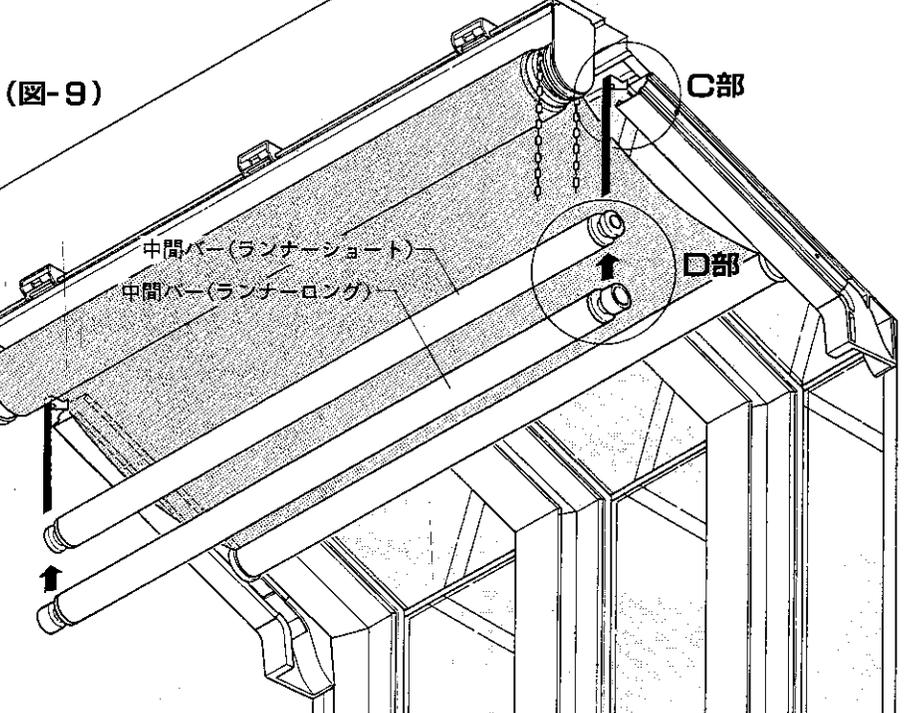
ランナーショートをガイドレール上部より差し込みます。

【サッシ出幅D=500mm以上の場合】(図-9)

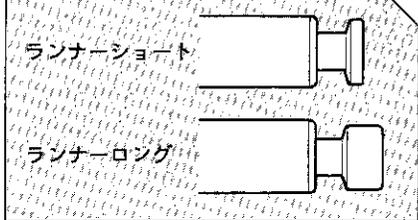
ランナーショート、ランナーロングの順にガイドレール上部より差し込みます。

☞ランナーショートとランナーロングは端部の形状が違います。(D部)

(図-9)



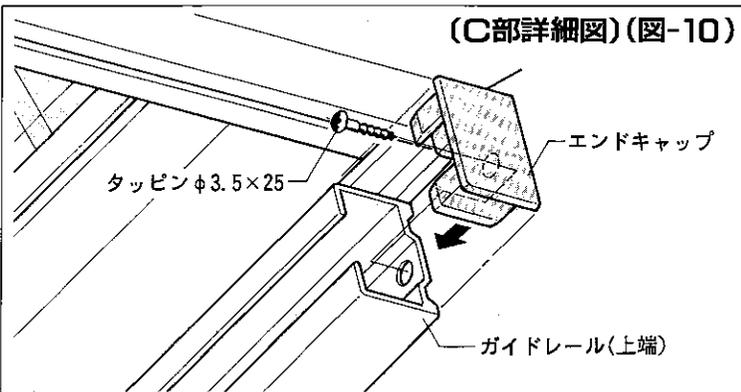
(D部詳細図)



② エンドキャップの取付け (C部取付け詳細)

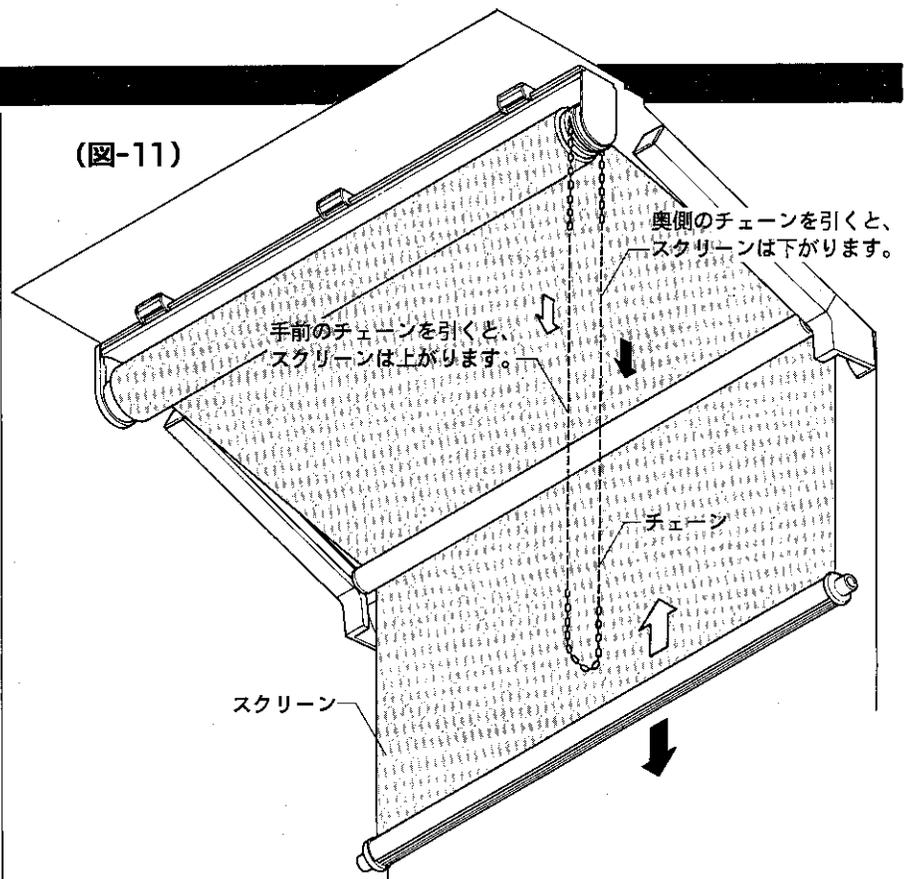
両サイドのガイドレールにエンドキャップを付け、ねじ(タッピンφ3.5×25)止めします。(図-10)

(C部詳細図)(図-10)



5. 操作の仕方

スクリーンを下ろす場合は、奥側のチェーン(⇒側)を引き、上げる場合は手前側のチェーン(⇐側)を引いてください。(図-11)



6. スクリーン停止位置の調整

矢印の方向にボールチェーンを引いてスクリーンを下ろし、スクリーンが短い場合、及びウェイトバーが床に当たる場合は逆巻き防止コネクターを外して、ウェイトバーが窓台に当たる直前で停止させます。(図-13)

次に、その位置で室内側のボールチェーン上部のホイールカバーと当たる部分に逆巻き防止コネクターを取り付けます。(図-12)

